

情報共有
システム

県が生産性向上の取組を加速

小規模現場
ICT

書類作成の時間削減

情報共有システムとは、「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

2019年4月に施行された改正労働基準法で時間外労働の上限が見直され、建設業は5年の猶予期間中にある。適用まで2年を切り、建設業における生産性向上の取組は、今後ますます重要になる。県では小規模現場へのICT活用を促進するため、本年度からチャレンジいばらき簡単活用型を導入するとともに、営繕工事を除く全ての工事での情報共有システム(ASP)の活用を開始。各地区で体験会や講習会などを開催し、生産性向上の取組を加速化している。こうした新しい取組に対して、「よく分からない」では済まされない時代はすでに到来している。しかし、今から着手しても遅いということは決してない。



県土部はこの4月、ICT活用促進工事に関する要領を改定。これまでに「活用型」の発注方式をICT土工に新設した。これにあわせ、対象となる土工量の下限値(従来は1000m)を撤廃。さらに、ICT付帯構造物設置工(出来形管理)をICT活用促進工事の対象とし、ICT活用促進工事の対工種として新設し、簡単活用型の場合はそのみでも実施可能とした。

県土部はこの4月、ICT活用促進工事に関する要領を改定。これまでに「活用型」の発注方式をICT土工に新設した。これにあわせ、対象となる土工量の下限値(従来は1000m)を撤廃。さらに、ICT付帯構造物設置工(出来形管理)をICT活用促進工事の対象とし、ICT活用促進工事の対工種として新設し、簡単活用型の場合はそのみでも実施可能とした。

体験会でICT入門ハードル下げて普及促進

ICT土工の対象は、これまで土工量1000m以上と上っていたが、土工・作業土工(床廻りを含む全ての工事)に拡大。土工量3000m未満であれば、受注者はチャレンジいばらきII型、チャレンジいばらきIII型、チャレンジいばらきIV型、チャレンジいばらきV型から選択できる。3000m以上7000m未満は受注者希望型、7000m以上については発注者指定型がチャレンジいばらきI型とした。

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

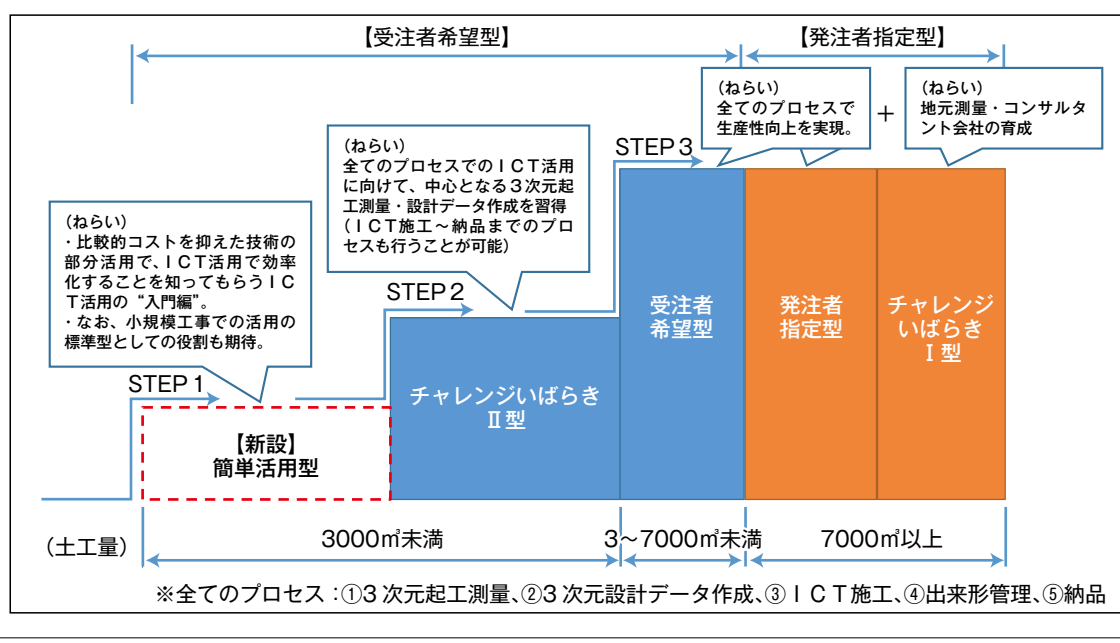
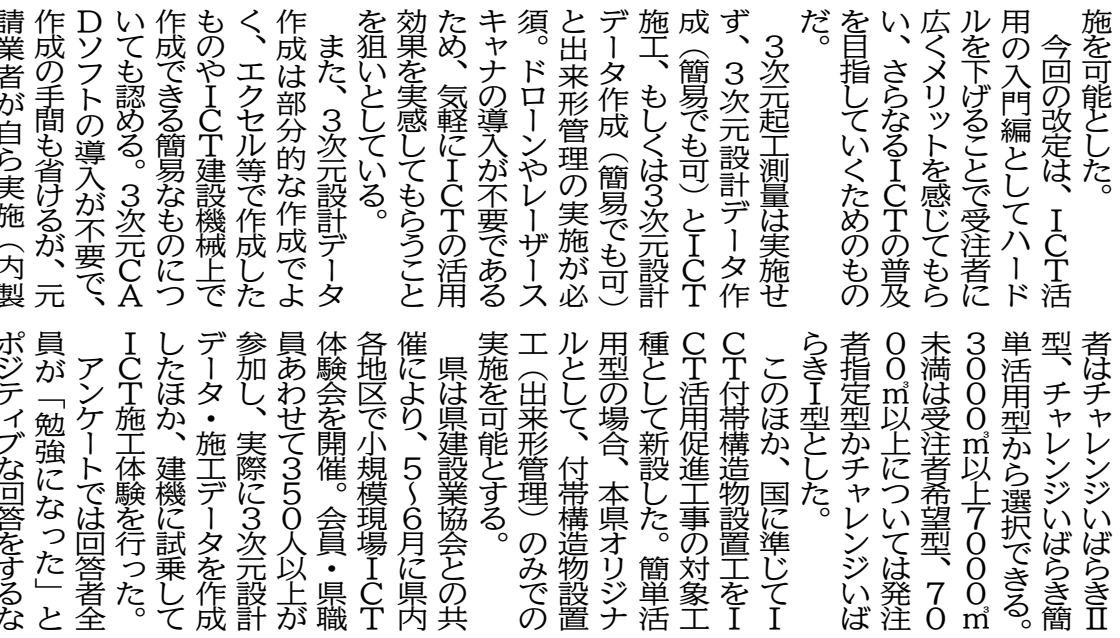
2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置



「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

「公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって業務効率化を実現するシステム」(国土交通省)のこと。要するに、工事書類の作成・処理や受発注者間のやりとりを、書面や面会の代わりにインターネットで済ませてしまおうというものだ。

2013年度以降、国土交通省関東地方整備局では原則として全ての土木工事で活用しており、19年度改正の品確法でも「情報共有システム等の活用の推進に努める」と運用指針に位置

茨城県電気工事業工業組合

理事長 浅野 晃司
副理事長 小林 透 副理事長 文 道 敏 雄
専務理事 浅野 和 郎 常務理事 笠 倉 勉
常務理事 佐藤 正 則 常務理事 石 川 重 信
〒310-0045 水戸市新原1丁目2番7号
TEL.029-252-3133 FAX.029-252-3134
Eメールアドレス:ibaden@ibaraki-denkouso.com
ホームページアドレス:http://www.ibaraki-denkouso.com

私たちは地域の安全・安心を守る「地域の守り手」としての役割を担います



一般社団法人
茨城県建設業協会
水戸市大町3丁目1番22号 TEL029-221-5126(代)
http://www.ibaken.or.jp



会長 石 津 健 光
副会長 細 谷 武 史 副会長 下 田 徳 行
副会長 秋 山 光 伯 副会長 小 林 伸 行
副会長 大 藤 博 文 副会長 新 井 孝 他 会員一同

一般社団法人 茨城県建築センター

会長 柴 和 伸
理事長 (センター長) 小 沼 紀 男
常務理事 足 立 信 幸
本部事務所/〒310-0852 水戸市笠原町 978-30
TEL 029-305-7300(代) FAX 029-305-7310
県南事務所/〒300-2655 つくば市島名 2920 (万博公園西F28街区6)
TEL 029-886-3211(代) FAX 029-886-3212
県西事務所/〒306-0125 古河市仁連 1921-4
TEL 0280-75-2600(代) FAX 0280-75-2603
ホームページアドレス http://www.ibakenju.or.jp/

一般社団法人 茨城県建築士事務所協会

会長 舟 幡 健 常務理事 小 沼 隆 志
副会長 根 本 洋一朗 常務理事 渡 辺 章 夫
副会長 小 室 晶 常務理事 大 山 早 嗣
副会長 河 野 正 博 常務理事 宮 本 久 夫
専務理事 永 井 一 男 常務理事 相 澤 晴 夫
常務理事 小 川 憲 一 常務理事 鎌 田 富 士 夫
外 役 職 員 一 同
事務局/〒310-0852 水戸市笠原町978-30(建築会館2階)
TEL 029-305-7771 FAX 029-305-7791



一般社団法人 茨城県建築士会

会長 柴 和 伸 常務理事 潮 田 充
副会長 武 村 実 常務理事 久保田 吉 文
副会長 高 槻 一 雄 常務理事 益 子 一 彦
副会長 川 又 晴 彦 常務理事 中 山 和 朗
副会長 新 井 孝 他 会員一同
外役職員・会員一同
水戸市笠原町978-30(建築会館2階)
webサイト https://i-shikai.com

茨城県塗装工業組合

理事長 佐藤 雅彦
副理事長 増田 勝人 副理事長 齊藤 佳昭
副理事長 斉藤 光一 副理事長 本田 浩一
副理事長 岡野 勉 副理事長 佐藤 慎一
〒310-0851 茨城県水戸市千波町1853-1
TEL.029-244-3581 FAX.029-243-6681



茨城県造園業協同組合

理事長 永 井 剛 人
副理事長 井 坂 秀 夫
副理事長 砂 押 一 成
専務理事 稲 見 洋 二
外組合員一同
住所/水戸市白梅2-4-6 電話029-302-7900 FAX029-302-7901



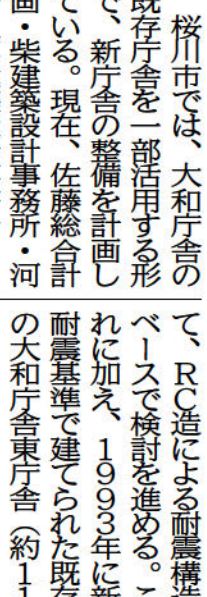
一般社団法人 茨城県造園建設業協会

会長 田 中 資 康
副会長 水 庭 博 副会長 砂 押 一 成
副会長 稲 見 洋 二 副会長 井 坂 秀 夫
専務理事 今 宮 泉 外会員一同
住所/水戸市白梅2-4-6 電話029-226-5691 FAX029-226-5692

下妻市建設業会

地域支える中心地を整備へ

には、既存の建物を利用することで総工費を抑えるなどの工夫や、バリアフリー化や省エネルギーなど、時代の変化に合わせた計画も必要になっている。今回は、現在計画が進行中である4市町の整備内容や進捗状況について紹介する。



檜沢では、大和庁舎の既存庁舎を一部活用する形で、新庁舎の整備を計画している。現在、佐藤総合計画・柴建築設計事務所・河野正博建築設計事務所J.V.が設計計画を進めており、基本設計を12月末まで、実施設計を2023年8月までにまとめた考え。25年12月の開庁を目指す。概算事業費は42億4000万円（外構、付帯工事含む）。

建設予定地の敷地面積は約2万1500㎡。大和・岩瀬・白壁の3庁舎に分散した市役所の機能を、新庁舎まとめていく。

新築部分の延べ面積は約7900㎡。地上4階建て、RC造による耐震構造。ベースで検討を進める。これに加え、1993年に建て、耐震基準で建てられ既の大和庁舎東庁舎（約1

建設予定地

庁舎と公

五霞町は、役場庁舎と中央公民館の複合庁舎整備に向けて準備を進めている。行っているところ。基本設計への着手は、早ければ022年度中を予定しているが、後倒しになる可能性もある。その後、順次

市の再検討
民館を複合 五 霞町

としてゐる。

事務室、町長室など特別職室、議会など役場庁舎の機能、ラウンジ、図書室など公民館の機能を備えたい考え。ユニバーサルデザインへの配慮、情報通信技術（ＩＣＴ）の高度化への対応なども図っていくもよう。

建設予定地を中央公民館敷地、敷地の南側にとした場合、敷地南側に来客用駐車場、北側に職員用、公用車、駐車場を配置する。

来庁用駐車場は１２００台、職員用は１２０台、公用車用は普通車４０台、ダンブトラック１台、バス４台、重機１台と設定している。東側には、災害時などへの非常時に避難所として活用できる広場を設けることを想定している。

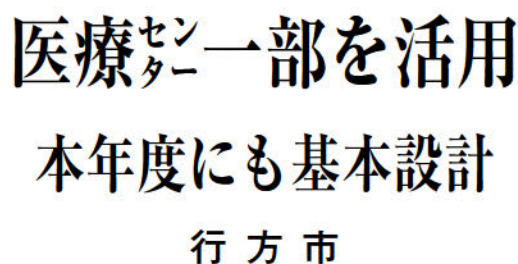
敷地および隣接地とした場合、敷地南側に来客用駐車場、北側に職員用、公用車駐車場を配置する。

来庁者用駐車場は1200台、職員用は1200台、公用車用は普通車40台、ダンストラック1台、バス4台、重機1台と設定している。東側には、災害時など、の非常時に避難所として活用できる広場を設けることを想定している。

守谷市では、市役所庁舎の増築および既存庁舎の改修工事を実施する。基本計画実施設計業務は、桜樹山設計がまとめる。増築部の建物を行つ。既存庁舎は、3階建てで延べ面積9408・866㎡、1990年度に建てられた。行政A棟、行政B機能を確保するため、増築を進める。SDGsの考えかた方、働き方の変化などへの対応も検討していくこともあった。

棟、行政棟、議会議事棟、成されている。

手狭な執務スペースや不足している会議室などの機能を確保するため、増築を進める。SDGsの考え方、働き方の変化などへの対応も検討していくもよい。

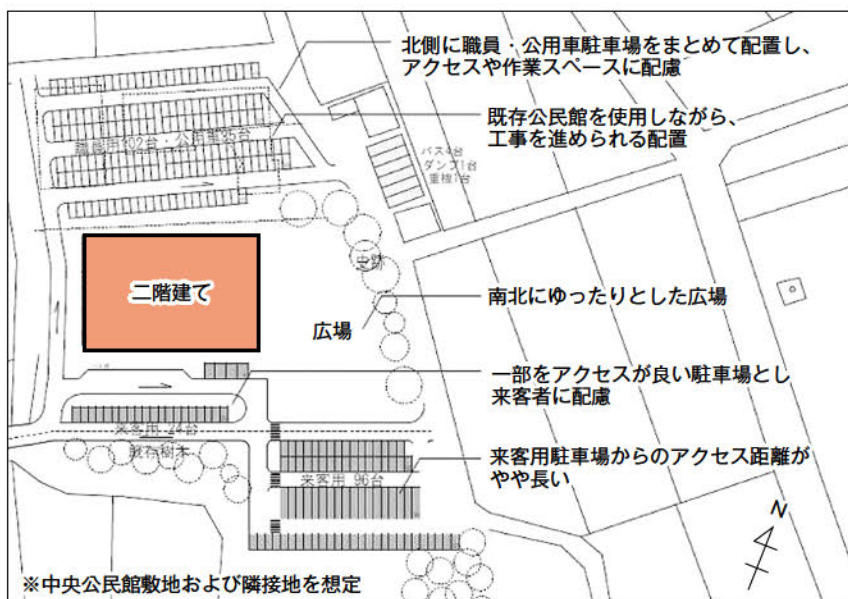


行方市では、新庁舎建設の建設計画を検討している。基本計画のスケジュールによると、本年度にも基本設計にかかり、2023年度から着工、25年度の竣工、同年度内の供用開始を目指すもの。

場所としては、なめがた地域医療センター（井上藤井98-18）の一部施設を改修し、増築する方針。救命救急センターとして利用される。


医療センターは、2000年開院。救命救急センターとして利用されていた建物は、一部検診のみで使われている状態とのこと。

救命救急センターの規模は、RC造3階建て、延べ床面積5547・44㎡。基本計画では、新庁舎の想定面積を5000〜5500㎡程度としている。



郷土づくりに感謝をこめて

総合建設業
ISO9001 ISO14001 認証登録
国土交通大臣許可 第219号

 株式 秋山工務店
株 倉 社

代表取締役社長 秋山光伯

本社/日立市大沼町1丁目7番1号 TEL0294(34)2233(代)
営業所/東京・水戸・つくば・ひたちなか

地域の発展になう企業を目指します

有限会社 茨城環境開発

A long line of black and silver Toyota trucks, likely used for transporting goods, parked in a lot. The trucks are arranged in a row, receding into the distance. The background shows a clear blue sky and some greenery.



暑中お見舞い 申し上げます



2022年

自然を感じる街づくり

OSUGA

株式会社 大須賀工務店

代表取締役会長 大須賀 賢 治
代表取締役社長 大須賀 和 裕

本 社 〒311-1246 茨城県ひたちなか市相金町11番地1
TEL.029-264-3301 FAX.029-264-3305
水戸店 〒310-0852 茨城県水戸市笠原町561-1 ハウジングギャラリー水戸内
ひたちなか那珂店 〒312-1234 茨城県ひたちなか市峰後11-2
ひたちなか六ツ野店 〒312-0052 茨城県ひたちなか市東石川3379-42
http://www.osukerhome.co.jp

ISO9001・2015取得

～自然と人を考え、そして、地域へ～

UMEHARA

株式会社 梅原工務店

代表取締役社長 梅原 基 弘

本 社：茨城県常陸太田市小目町
TEL 0294-74-2166
https://www.umehara-k.co.jp

茨城県知事許可1625号

USHIKI

牛木建設株式会社

代表取締役 牛木 直之

事 務 所 茨城県久慈郡大子町矢田162-3
〒319-3552 TEL 0295-72-2330
FAX 0295-72-2363

あすを築く

総合建設業 国土交通大臣許可 第1号

株式会社 岡部工務店

代表取締役社長 岡 部 英 明

本 社/日立市多賀町2丁目10番7号
TEL 0294-36-1681 FAX 0294-32-0248

技術と誠意で地域に貢献する

株式会社 大貫工務店

代表取締役社長 大貫 茂 男

水戸本店
〒310-0842 茨城県水戸市けやき台3丁目62-1
電話:029-239-3883(代) FAX:029-239-3881
E-mail:honsya@oonuki.co.jp
URL:https://www.oonuki.co.jp
本社:大洗町 営業所:つくば市・鉾田市・茨城県

ISO 9001
14001

～信用と誠実を第一に～

OSONE

株式会社大曽根建設

一級建築士事務所

取締役会長 大曽根 文 彦
代表取締役 大曽根 理一郎
取締役営業部長 海老澤 稔

住所 茨城県ひたちなか市足崎1474番地の46
TEL 029(275) 1888 FAX 029 (275) 5660
http://www.k-osone.jp/ E-mail : info@k-osone.jp

ISO9001/2015年 ISO14001/2015年

関東道路株式会社

本 社・工場 〒308-0855 茨城県筑西市下川原635
TEL.0296-34-1211 FAX.0296-34-1212
橋本支店 〒321-0226 栃木県宇都宮市東町9-13-15
TEL.0282-82-3844 FAX.0282-82-1305
結城営業所 〒307-0011 茨城県結城市小森1851
TEL.0296-32-8028 FAX.0296-34-1225
URL http://www.kanto-doro.co.jp
E-mail info@kanto-doro.co.jp

SDGs の取り組み

理想をカタチに、総合提案

桂不動産グループ

代表取締役 渡 邊 宗 明

〒305-0817
茨城県つくば市研究学園7丁目49番地4
TEL.029-854-4130
FAX.029-854-4160

測量・設計・補償・GIS

21世紀のふるさとづくり

株式会社 かつら設計

代表取締役 中 村 直 樹

〒311-4303 茨城県東茨城郡城里町石塚931-3
TEL 029-297-2740 FAX 029-297-2783

豊かな地域環境開発を目指します
ISO 9001:2015認証取得

幸武建設株式会社

代表取締役会長 野 口 幸 治
代表取締役社長 野 口 雅 利

本 社/神栖市神栖4-5-31
TEL.0299-92-5881 FAX.0299-92-1988
URL:http://www.kobu.ne.jp
E-mail:info@kobu.ne.jp

株式会社 桐原工務店

総合建設業

代表取締役 桐原 耕一

ISO9001

本 社
〒311-4321 茨城県東茨城郡城里町栗339-2
TEL.029-289-2395(代) FAX.029-289-2210

道を拓き、水を治め、環境を守る

KIMURA

キムラ工業株式会社

代表取締役 木 村 和 夫
専務取締役 木 村 保 幸

本 店 牛久市中央3-22-2
電 話 029(870)2111
FAX 029(873)1121
支店・営業所 東京・千葉・埼玉

三展ミネコンサルタント株式会社

代表取締役社長 井 上 浩 之

〒300-0037 茨城県土浦市桜町四丁目11番14号
TEL 029-826-2536
FAX 029-826-2546

いきいき未来へ

COSMO

コスモ総合建設株式会社

代表取締役 池 田 勇 夫

本 社 〒310-0842 茨城県水戸市けやき台2-13-2
TEL.029-248-5358(代) FAX.029-248-5377

一般土木工事・舗装工事・自然エネルギー事業
砕石地盤改良「エコジオ工法」

GOKAKEN

株式会社 五 霞 建 設

代表取締役 菊 地 和 幸

本社 〒306-0305 茨城県猿島郡五霞町冬木730-1
TEL 0280(84)0577(代) FAX 0280(84)0443
URL : http://www.gokaken.com

緑の総合建設企業

常緑工業株式会社

代表取締役会長 長 岡 徳 樹
代表取締役社長 長 岡 健 藏

本 社/茨城県常総市中妻町5192番地
Tel.0297-22-7106 Fax.0297-22-7417
営業所/水戸・つくば

地域とともに豊かな生活環境をつくる

常総開発工業株式会社

取締役会長 石 津 健 光
代表取締役 石 津 正 美

本 社 〒314-0134 茨城県神栖市賀2108番地8
TEL.0299-92-3875(代) FAX.0299-92-5505
http://www.josokk.co.jp
支 店/水戸・佐原・つくば
営業所/土浦・成田・稲敷・鉾田

設計&監理

(一社)茨城県建築士事務所協会会員

株式会社 柴 建築設計事務所

代表取締役 柴 和 伸

水戸市泉町3丁目1番28号第二中央ビル7階
TEL.029-227-0222[代]
FAX.029-231-0960

にぎわい創出し 交流人口拡大



Takatsuka
Since 1910

高塚建設工業株式会社

代表取締役 高塚 幹 夫

本 社 結城郡八千代町若1789
電話 0296(48)2525 FAX 0296(48)0065
つくば支店 つくば市花畑3-32-13
電話 029(864)5888 FAX 029(864)5887
<http://www.takatsuka.com>
E-mail info@takatsuka.com

暑中お見舞い申し上げます

特定建設業

TK 塚田建材株式会社

代表取締役 塚 田 隆

〒304-0032 茨城県下妻市比毛29番地
TEL.0296-43-6789
FAX.0296-44-5945

総合建設業

多賀土木株式会社

代表取締役社長 松 山 昭彦

〒316-0004 茨城県日立市東多賀町2丁目2-3
TEL.0294-36-0111 FAX.0294-32-0040
高萩営業所・ひたちなか出張所

豊かな緑空間の創造

特定建設業

株式会社 高橋芝園土木

代表取締役 高 橋 正

本 社 古河市東牛谷318-1
電 話 0280(98)2056(代)
F A X 0280(98)2057

ISO9001 ISAQ727

総合建設業

株式会社 豊島工務店

代表取締役 豊 島 太 一 郎

ISO 9001 JAS JAB ISO 14001

〒310-0851 茨城県水戸市千波町2806番地
TEL:029-241-6101

地域に貢献できる建設産業を目指す

常磐建設株式会社

代表取締役 佐々木 孝夫

〒301-0824 茨城県龍ヶ崎市2957番地
TEL 0297-62-2121 FAX 0297-64-2780

総合建設業

東康建設工業株式会社

代表取締役 澤 畠 康 男

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方538-2
電話 (029) 282-2626
FAX (029) 282-2742
那珂営業所/茨城県那珂市額田南郷2458-223
E-mail:soumu@tokokensetsu.jp

循環型社会をめざして…

株式会社 沼田機業

代表取締役 沼 田 直

〒311-3411 茨城県小美玉市野田183
TEL 0299-58-1715
FAX 0299-58-4412
mail.numatak@aj.wakwak.com

エコアクション21 認証・登録番号 0009763

日新警備保障株式会社

代表取締役 清 水 寿 美

本社/〒310-0803 茨城県水戸市城南1丁目6番9号
TEL 029 (300) 3511
FAX 029 (300) 7160

・生コン・砕石・砂利・砂・再生砕石・客土・残土処理・重機・ダンプetc

日鉦第一砕石株式会社

代表取締役会長 小河原 欣 也
代表取締役 小河原 利一郎

本社/茨城県常陸大宮市山方645番地
TEL.0295-57-6860 FAX.0295-57-2507
大宮第一砂利プラント TEL.(0295)-52-3951
大宮第二砂利プラント TEL.(0295)-53-0063
八郷生コン工場 TEL.(0299)-43-0361
第一砕石工場 TEL.(0295)-57-9311

(公社)日本下水道管路管理業協会
光硬化工法協会・FFT-S工法施工協会
LB工法協会 MLR工法協会
日本スナップブロック協会

株式会社 端工務店

代表取締役 端 孝男

本社 /〒304-0031 下妻市高道祖1427
TEL 0296(43)7240 FAX 0296(44)3177
H P <http://www.hata-co.jp>

Construction Works

総合建設業

株式会社 野口組

代表取締役 野 口 恵 夫

本 社
〒306-0501 茨城県坂東市逆井1820-60
TEL0280-88-0437(代) FAX0280-88-7016

特定建設業

野口機設工業株式会社

代表取締役 野 口 貴 生

茨城県結城郡八千代町平塚3477-6
TEL 0296-48-2251
FAX 0296-48-2761

ISO9001認証取得

われら・夢・楽・創・人

特定建設業

(有)益子工務店

代表取締役 益 子 俊 文

本 社 〒319-3542 茨城県久慈郡大子町初原543
TEL 0295(78)0123(代表)
FAX 0295(78)0888

良い仕事をして、お客様にご満足をして頂き、高い信頼を築く

平和建設株式会社

代表取締役 長 谷 川 紀 子

本 社 水戸市谷田町660 TEL029(225)3711
水戸瀝青混合所 水戸市谷田町660 TEL029(225)3713
水戸中間処理工場 水戸市大場町452-1 TEL029(246)5800
柴崎瀝青混合所 稲敷市柴崎6851 TEL0297(87)2191
公式サイト <http://heiya.cc/>

特定建設業

株式会社 涸沼建設工業

代表取締役会長 野 口 秀 英
代表取締役 田 中 弘 美

【本社】 茨城県東茨城郡茨城町上石崎3948
TEL 029-293-7607(代)
FAX 029-293-7620

誠実と技術で地域社会の発展に貢献する

株式会社 山本工務店

代表取締役 山 本 和 男

本社 茨城県土浦市東崎町11-5
電 話 029(821)1105(代)
F A X 029(822)1122

環境に優しく
高剛で永年を誇る

MATSUMOTO・SOUKEN
競足場用の幅木エルパー特許第5634456号
茨城県知事許可(特-4)第21680号

株式会社 松本総建

代表取締役会長 松 本 一 幸

関東中央支店 〒311-0106 茨城県那珂市杉410-2
TEL.029-295-7715(代) FAX.029-295-6548
<https://matsuken.pro/>
鉄骨組立、枠組足場、次世代足場、足場企画、建築土工事

責任と誠意で地域社会建設に奉仕する

特定建設業 **ISO9001認証取得**

松浦建設株式会社

代表取締役 松 浦 一 久

本 社 稲敷郡阿見町阿見608-3
電 話 029(887)1771(代)
F A X 029(887)5214

新しい都市景観創造

自然と調和する、より豊かで快適な生活空間を支えていきたい。
自由な発想と先進の技術で、地域社会に貢献していきたい。
——私たちは、和知商事です。

ALC・杭・地盤改良・耐火被覆・金属屋根・OAフロア・パーテーション・雨水貯留・スポーツ床・グラウンド改良・防球ネット・インターロッキング・平板・木製デッキ・門扉フェンス・公園施設・噴水・遊具・トイレ・サイン・コンクリート二次製品

和知商事株式会社

本 社
〒310-0013 水戸市若宮1丁目2番7号
TEL 029-224-6361(代) FAX 029-224-6504
つくば営業所
〒300-0051 土浦市真鍋1-14-17 オクイビル3F
TEL 029-869-6722(代) FAX 029-869-6723
URL <http://www.wachisyoudji.co.jp>

株式会社 横田建設

代表取締役 横 田 修 一

本 社/〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町667
TEL. (029)247-0830
FAX. (029)247-9899

確かな技術と誠実さで社会に奉仕致します

総合建設業

YWR 谷原建設株式会社

代表取締役 小 林 圭 一

本 社 茨城県つくばみらい市下長沼118-1
電話 0297(52)2298
FAX 0297(52)4867
URL <https://www.ywr.co.jp/>

STOP! 熱中症



近年の夏場は災害級の猛暑が続く。職場における熱中症が猛威を奮い、毎年約20人が死亡、約600人以上が4日以上以上の休業をしている。厚生労働省では5月から9月まで「クールワークキャンペーン」を実施（4月は準備期間、7月は重点取組期間）し、注意を呼び掛けている。災害級の暑さに加え、コロナ禍でマスクを装着した状態で仕事に臨むことが多く、これまで以上に熱中症への対策が必須となっていくだろう。本稿では水戸労働基準監督署の協力のもと、熱中症の傾向と対策についてまとめた。

全員がリスク理解を

■年齢別では40代が最多
水戸労働基準監督署内の過去5年間の熱中症による死傷災害発生状況を見ると、年ごとの発生件数はほぼ横ばい。月別では7月と8月が多く、年齢別では40代が最多となっている。
発生場所は屋外が65%と多いが、屋内でも35%発生していることから屋内であつても熱中症のリスクは無視できないことが分かる。
業種別では製造業が23%、警備業が18%、建設業は全体の6%ではあるが、ことし6月に、県内の建設業者が草刈り作業中に熱中症にかかっている。建設業は屋外での作業が多く、熱中症は命にかかわるおそれがあることから、やはり対策は不可欠だろう。
■マスク着用の影響はまた、新型コロナウイルスの影響でマスクを着ける作業が多くなっている。統計的にはこれにより極端に熱中症の数が減っているというわけではないようだ。
しかし、マスクにより熱がこもることは否定できないため、屋外で、人との距離が確保できていれば、マスクは必ずしも必要ではない。
■暑さ指数の的確な把握
熱中症リスクを避けるための取り組みとしては暑さ指数（WBGT値）の把握が重要となる。暑さ指数は人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい湿度や周辺の熱環境、気温の3つを取り入れた指標。建設業の現場ではWBGT値が28を超えると熱中症のリスクが高いと考えられる。
ただし、職場のWBGT値が高いと暑さ対策を講じて現場で対応すること。
■知恵を絞って現場で対応
現場での対応としては休憩所への空調設置や水分・塩分のこまめな摂取が重要となる。休憩所にエアコンが設置できない場合は製氷機の設置が効果的。休憩所で電気が使えない場合はクーラーボックスに氷を詰めておくなどの対応が必要である。
■体調管理の徹底を
体調の良し悪しも熱中症のリスクに大いに関係する。糖尿病や高血圧症、心臓病、腎不全、精神・神経疾患、広範囲の皮膚疾患、感冒、下痢などがある患者、体調不良の有無を、暑さ対策に配慮する必要がある。
■早めの判断が命を救う
熱中症の症状が出た際に、その場で休ませるべきか、すぐに医療機関へ搬送するべきかという判断は非常に難しいところがある。しかし「休ませていけば大丈夫だろう」という判断の結果、命を落とした事例が少なからずある以上は万一の事態を考慮して万全を期して医療機関へ搬送することが適切であるだろう。「病院に運ぶほどじゃないかな」という判断は、一歩間違えばそれが一番悪いのだ。
■最後に命を守るのは自分自身
熱中症のリスクや防止のための注意喚起は毎年のようにされておき、多くの経営者や管理職はその危険性を十分にわかっているだろう。一方で、現場で働く作業員は責任感から「少し休めば大丈夫」と医療機関への搬送に難色を示すケースが少なくないという。
しかし、繰り返すことになるが近年の夏の暑さは「災害級」であり熱中症は軽い病気ではなくかかれば命の危険さえある。万が一、熱中症による死者が出れば、現場へ調査が入るためその間現場はストップしてしまう。大切な仲間や命が失われるのは同僚にも大きな心のショックを与える。何より、家族の心痛、悲しみの深さは想像して余りあるものだろう。
現場を預かる職員の安全教育や周囲への気配りはもちろんだが、ひとりひとりが熱中症へのリスクの理解を深めることが重要だろう。たったひとつの命。最終的に守れるのは自分自身だ。



▲株木建設は、ミスト付き扇風機などで暑さ対策

お盆明けは特に注意

値が28に満たない場合でも注意が必要だ。特殊な作業のために通気性の悪い作業服を着ていたり、重量物の運搬やシベル作業など身体作業の強度が高い仕事をしている場合はそれに合わせてWBGT値を補正する必要がある。
■急な暑さには要注意
そして、もう一点注意すべきは暑熱非順化者への対応だ。暑熱非順化者とは、暑さに体が慣れない人。暑い日が続き、軽に塩分を摂ることができると水分は積極的に摂る傾向があるが塩分の摂取はおろそかになりがち。休憩所に塩飴を常備しておくことで、暑さ対策に配慮する必要がある。
また、暑さで体が弱ると水分は積極的に摂る傾向があるが塩分の摂取はおろそかになりがち。休憩所に塩飴を常備しておくことで、暑さ対策に配慮する必要がある。
■体調管理の徹底を
体調の良し悪しも熱中症のリスクに大いに関係する。糖尿病や高血圧症、心臓病、腎不全、精神・神経疾患、広範囲の皮膚疾患、感冒、下痢などがある患者、体調不良の有無を、暑さ対策に配慮する必要がある。
■早めの判断が命を救う
熱中症の症状が出た際に、その場で休ませるべきか、すぐに医療機関へ搬送するべきかという判断は非常に難しいところがある。しかし「休ませていけば大丈夫だろう」という判断の結果、命を落とした事例が少なからずある以上は万一の事態を考慮して万全を期して医療機関へ搬送することが適切であるだろう。「病院に運ぶほどじゃないかな」という判断は、一歩間違えばそれが一番悪いのだ。
■最後に命を守るのは自分自身
熱中症のリスクや防止のための注意喚起は毎年のようにされておき、多くの経営者や管理職はその危険性を十分にわかっているだろう。一方で、現場で働く作業員は責任感から「少し休めば大丈夫」と医療機関への搬送に難色を示すケースが少なくないという。
しかし、繰り返すことになるが近年の夏の暑さは「災害級」であり熱中症は軽い病気ではなくかかれば命の危険さえある。万が一、熱中症による死者が出れば、現場へ調査が入るためその間現場はストップしてしまう。大切な仲間や命が失われるのは同僚にも大きな心のショックを与える。何より、家族の心痛、悲しみの深さは想像して余りあるものだろう。
現場を預かる職員の安全教育や周囲への気配りはもちろんだが、ひとりひとりが熱中症へのリスクの理解を深めることが重要だろう。たったひとつの命。最終的に守れるのは自分自身だ。

確実に実施できているかを確認し、□にチェックを入れましょう！

【STEP1】 □WBGT値の把握 JIS規格に適合したWBGT指数計でWBGT値を測りましょう。		
【STEP2】 測定したWBGT値に応じて次の対策を取りましょう。		
<input type="checkbox"/>	WBGT値を下げるための設備、休憩場所の設置	準備期間に検討した設備、休憩場所を設置しましょう。休憩場所には水、冷たいおしぼり、シャワー等や飲料水、塩飴などを設置しましょう。準備期間に検討した通気性の良い服装なども着用しましょう。
<input type="checkbox"/>	通気性の良い服装等	
<input type="checkbox"/>	作業時間の短縮	WBGT値が高いときは、単独作業を控え、WBGT値に応じて作業の中止、こまめに休憩をとるなどの工夫をしましょう。
<input type="checkbox"/>	暑熱順化	暑さに慣れるまでの間は十分に休憩を取り、1週間程度かけて徐々に身体を慣らしましょう。特に、入職直後や夏季休暇明けの方は注意が必要です！
<input type="checkbox"/>	水分・塩の摂取	のどが渇いてなくても定期的に水分・塩分を取りましょう。
<input type="checkbox"/>	ブレイクリング	休憩時間にも体温を下げる工夫をしましょう。
<input type="checkbox"/>	健康診断結果に基づく措置	①糖尿病②高血圧症③心疾患④腎不全⑤精神・神経関係の疾患⑥広範囲の皮膚疾患⑦感冒⑧下痢などがあると熱中症にかかりやすくなります。医師の意見をきいて人員配置を行いましょう。
<input type="checkbox"/>	日常の健康管理など	前日はお酒を飲みすぎず、よく休みましょう。また、当日は朝食をしっかり取るようにしましょう。熱中症の具体的な症状について理解し、熱中症に早く気付くことができるようにしましょう。
<input type="checkbox"/>	作業中の作業者の健康状態の確認	管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。特に、入職直後や夏季休暇明けの作業員に気を配りましょう。

【STEP3】 熱中症予防管理者等は、WBGT値を確認し、巡視などにより、次の事項を確認しましょう。

<input type="checkbox"/>	WBGT値の低減対策は実施されているか
<input type="checkbox"/>	WBGT値に応じた作業計画となっているか
<input type="checkbox"/>	各作業者の体調や暑熱順化の状況に問題はないか
<input type="checkbox"/>	各作業者は水分や塩分をきちんと取っているか
<input type="checkbox"/>	作業の中止や中断をさせなくてよいのか

出典：厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

異常時の措置

～少しでも異常を感じたら～

- ・いったん作業を離れ、休憩する
- ・病院へ運ぶ、または救急車を呼ぶ
- ・病院へ運ぶまでは一人きりにしない

茨城県建設業協会 大子支部

支部長 大 藤 博 文
副支部長 椎 名 義 正
同 藤 田 強

外支部員一同

久慈郡大子町大字大子770-4
TEL.0295(72)0442(代) FAX.0295(72)1245

茨城県建設業協会 常陸大宮支部

支部長 高 野 潔
副支部長 浅 川 清 司
同 瀧 文 雄
同 千 葉 和 男

外支部員一同

常陸大宮市野中町3120-17
TEL.0295(52)0543(代) FAX.0295(53)1549

茨城県建設業協会 太田支部

支部長 瀬 谷 實
副支部長 梅 原 基 弘
同 井 坂 陽 介

外支部員一同

常陸太田市山下町1252-3
TEL.0294(72)2964(代) FAX.0294(72)6499

茨城県建設業協会 水戸支部

支部長 下 田 徳 行
副支部長 田 口 誠 壽
同 田 口 恵 一郎
同 株 木 貴 義
同 根 本 勝 史
同 木 村 見 晃

外支部員一同

水戸市大町3丁目1-22
TEL.029(221)5129 FAX.029(231)1498

茨城県建設業協会 竜ヶ崎支部

支部長 細 谷 武 史
副支部長 松 浦 一 久
同 熱 田 勝 義
同 佐々木 孝 夫

外支部員一同

龍ヶ崎市川原代町6182
TEL.0297(64)2251 FAX.0297(64)0439

茨城県建設業協会 潮来支部

支部長 松 崎 里 志
副支部長 小 山 竜 男
同 阪 口 樹 利

外支部員一同

鹿嶋市大字平井1228-26
TEL.0299(82)1959 FAX.0299(83)0766

茨城県建設業協会 鉾田支部

支部長 羽 生 義 隆
副支部長 伊 東 久 夫
同 中 野 久 一
同 高 橋 修

外支部員一同

鉾田市安房1653
TEL.0291(32)2473 FAX.0291(33)6497

茨城県建設業協会 高萩支部

支部長 秋 山 光 伯
副支部長 鈴 木 一 良
同 千 葉 順 章
同 中 野

外支部員一同

高萩市下手網1458-4
TEL.0293(22)3705 FAX.0293(23)4266

茨城県建設業協会 境支部

支部長 新 井 孝
副支部長 小 澤 勲
同 野 口 恵 夫
同 高 橋 正 幸
同 菊 地 和 幸

外支部員一同

猿島郡境町西泉田1326-2
TEL.0280(87)0614 FAX.0280(86)7479

茨城県建設業協会 常総支部

支部長 中川原 勇
副支部長 山 本 宗 一
同 染 谷 正 美

外支部員一同

常総市新石下1304
TEL.0297(42)2203 FAX.0297(42)4579

茨城県建設業協会 筑西支部

支部長 小 薬 拓 巳
副支部長 白 田 唯 雄
同 小 貫 勝 重
同 大 内 康 意

外支部員一同

筑西市二木成806-2
TEL.0296(22)2538 FAX.0296(25)0069

茨城県建設業協会 土浦支部

支部長 小 林 伸 行
副支部長 斉 藤 実
同 山 本 和 男
同 大和田 米 吉
同 吉 田 雅 幸

外支部員一同

土浦市中高津3-11-22
TEL.029(821)6514 FAX.029(823)5034



暑中お見舞い 申し上げます

令和4年 盛夏



電気設備工事設計・施工
浅野電設株式会社

代表取締役 浅野 晃司

本社 〒300-0732 茨城県稲敷市上之島1006
TEL 0299(78)3012 FAX 0299(78)3802
Mail asano-ds@bh.wakwak.com
佐原営業所 〒287-0001 千葉県香取市佐原口2164-2
TEL 0478(54)4144



株式会社 アコオ

代表取締役
宇都宮 浩

本社 〒311-4164 茨城県水戸市谷津町細田1番12水戸西流通センター内
TEL 029-251-3016 FAX 029-252-7164
E-mail ibaraki@akoo.jp URL http://www.akoo.jp
〒111-0032 東京都台東区浅草5-3-10 リード浅草601号
TEL 03-5603-8800 FAX 03-5603-8805



真心と緑の国づくり
鹿島庭園株式会社

造園・土木・舗装・管工事

代表取締役 小松崎 茂

本社/茨城県鹿嶋市宮中1992-1
電話.0299(82)2045 FAX.0299(82)2315
日本製鉄鹿嶋 橋内事務所/電話.0299(82)9160



土木建築鉄筋工事一式
株式会社 大平組

代表取締役 大平 智彦

本社：茨城県水戸市開江町1590-4
TEL：029-252-1772 FAX：029-254-2888
田野工場：茨城県水戸市田野町1013-7
開江工場：茨城県水戸市開江町928
HP：https://oohiragumi.jp/



総合建設業
宇野建設工業株式会社

代表取締役社長 宇野 健司

本社/東茨城郡茨城町海老沢6
電話.029(293)6008代 FAX.029(293)9755
E-mail.unokensetu@abeam.ocn.ne.jp



総合建設業
夢・創造・人造り・街造り
株式会社 新井建設工業

代表取締役 新井 孝

〒306-0403
茨城県猿島郡境町大字蛇池399
TEL 0280-87-0500 FAX 0280-87-4346



総合建設業
株式会社 小栗建設

代表取締役 小栗拓巳


〒308-0805 茨城県筑西市稲野辺45
TEL 0296(22)5266
FAX 0296(22)5455
URL http://www.kogusuri.jp/



創業117年
明治 大正 昭和 平成 令和
株式会社 久保田 敏夫

代表取締役 久保田 敏夫

〒319-0123 小美玉市羽鳥2607-2 TEL 0299-46-0006



おかげさまで創立63年
共同測量株式会社

建設コンサルタント/補償コンサルタント/測量業登録

代表取締役 吉原 清寿

本社 〒310-0851 水戸市千波町369番地1
TEL 029-241-6722代
FAX 029-241-4428
営業所 常陸太田市・かすみがうら市・那珂市・笠間市



特定建設業
株式会社 川田建材工業

代表取締役 川田 秀樹


本社 筑西市西方1705-4
電話 0296(22)2080代
FAX 0296(24)6915



特定建設業
株式会社 杉原建設

代表取締役 杉原 栄司

〒300-0331
茨城県稲敷郡阿見町阿見 4666-3084
TEL 029-887-4834
FAX 029-888-2857



総合建設業・一級建築士設計事務所
株式会社 下妻建設

代表取締役社長 山本 宗一
代表取締役専務 山本 明宏

〒304-0028 茨城県下妻市下木戸350番地
TEL 0296(44)3104代 FAX 0296(44)5115



株式会社 柴建設

代表取締役 柴 直樹


〒308-0004 茨城県筑西市国府田1346-2
TEL 0296-22-3057 FAX 0296-24-4648



株式会社 斉藤建設

代表取締役 斉藤 実

〒300-0805 茨城県土浦市穴塚町 1677-1
TEL 029-821-2891
FAX 029-821-2882



特定建設業
株式会社 高野工務店

代表取締役 高野 潔

ISO9001認証登録
MSA 029-2163 JAB 029-2163

本社：那珂市瓜連610-1
電話 029(296)0024代
FAX 029(296)0788



株式会社 大藤組

代表取締役
大藤 博文

本社/〒319-3512 茨城県久慈郡大子町小生瀬4053-2
TEL. 0295-76-0007代 FAX. 0295-76-0161



総合建設業
大昭工業株式会社

代表取締役 木村 晃

〒311-3116 東茨城郡茨城町長岡370
電話 029-292-1504代
FAX 029-292-8347



株式会社 瀬谷建設

代表取締役 瀬谷 實

本社 〒313-0007 常陸太田市新宿町 564
TEL 0294-72-6500代
FAX 0294-72-2510



株式会社 鶴田組

代表取締役 鶴田 哲男

ISO9001認証登録
MSA 029-2163 JAB 029-2163

茨城県那珂市菅谷4458-73
TEL 029-298-1135
FAX 029-298-1153



株式会社 田口工務店

代表取締役 田口 誠壽


〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町827-3
Tel 029-267-5241
Fax 029-267-6769
Mail oarai-kk.taguchi@an.wakwak.com
URL https://oarai-taguchi.co.jp



総合建設業
ISO9001:2015認証
田口建設工業株式会社

代表取締役 田口 恵一郎

〒310-0803 茨城県水戸市城南3-12-6
TEL 029-221-9047
FAX 029-227-5238



高橋商事株式会社

代表取締役 高橋 正光

〒311-1115 茨城県水戸市大串町 952-4 番地
TEL 029-269-3066代
FAX 029-269-4130



長山工業株式会社

取締役会長 長山 安行
代表取締役 長山 朋之


本社 〒311-4501 茨城県常陸大宮市門井145-6
TEL 0295-55-2527
FAX 0295-55-2855



**造園設計施工
土木工事一式・緑地メンテナンス**
株式会社 中庭造園土木

代表取締役 中庭 隆夫

〒311-0103 茨城県那珂市横堀 660
TEL 029-298-3291
FAX 029-295-8250



特定建設業
東水建設株式会社

代表取締役 千葉 和男

ISO 9001:2015
〒311-1203
ひたちなか市平磯町1576番地1
電話 029(262)2505代



総合建設業
有限会社 東海組

代表取締役 小高 廣子

本社 東茨城郡城里町那珂西2490
電話 029(288)3091
FAX 029(288)5645



有限会社 沼田クリーンサービス

代表取締役 沼田 元良

本社 〒310-0031 茨城県水戸市大工町2-5-4 PSビル2F
TEL (029)302-5151
FAX (029)302-5155
URL : http://www.numata-clean.co.jp



日本ファブテック株式会社

代表取締役社長 野上 勇

〒302-0038 茨城県取手市下高井 1020
TEL 0297-78-7898
FAX 0297-78-5434



特定建設業
株式会社 仁平工務店

代表取締役 仁平 一俊

〒309-1211 茨城県桜川市岩瀬1340
TEL 0296-75-2638代
FAX 0296-75-2513



特定建設業
西野工業株式会社
Nishino

代表取締役 山崎 剛

本社 ひたちなか市長堀町2-14-2
電話 029-274-2422代
FAX 029-275-2501
E-mail:nishino@fancy.ocn.ne.jp

